

令和2年度 定額運用基金

令和2年度鳥取市定額運用基金運用状況審査意見

第1 審査の対象

鳥取市土地開発基金

第2 審査の方法

審査にあたっては、運用に関する計数は、正確であるか、設置目的に沿って、合理的かつ効率的に運用されているか、会計経理事務は、関係法令等に基づき、適正になされているか、に主眼を置き、関係諸帳簿及び証拠書類を照合精査するとともに、関係職員の説明を聴取し、併せて別途実施した例月現金出納検査の結果も勘案し審査を行った。

第3 審査の結果

本年度の運用は、第4に記載したとおりの状況であり、条例に即した資金運用がされており、また、会計経理は適正に処理されているものと認められた。

第4 運用の概要

(単位：千円)

区 分	元 年 度 末 現 在 高	2 年 度 中 増 減			2 年 度 末 現 在 高
		増 加	減 少	計	
土 地 開 発 基 金	2,233,091	13,980	13,619	361	2,233,452
運 用					
現 金	507,112	13,980	0	13,980	521,092
債 権	1,725,979	0	13,619	△ 13,619	1,712,360

(注) 運用欄の現金の増加は、積立及び繰上償還による。

基金の年度末現在高は、22億3,345万円で、前年度末（22億3,309万円）に比べ、36万円増加している。

令和2年度中の増加分は土地開発基金積立金1,398万円であり、これには繰替運用利子8万円並びに土地開発公社への貸付運用にかかる利子収入26万円等を含んでいる。

また、運用にかかる債権は鳥取市土地開発公社に対する資金貸付金であり、本年度は1,362万円が繰上償還されている。